

コミュニケーション英語 I
 Revised ENGLISH NOW English Communication I
 CAN-DO リスト案

【聞くこと】

高等学校学習指導要領 2 内容 (1) ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。		
学習到達目標	単元目標	
<ul style="list-style-type: none"> 日頃接している ALT が身近な話題について話すのを聞いて、概要や要点を理解することができる。 JTE と ALT が身近な話題について話すのを聞いて、概要を理解することができる。 	Lesson 3	食べ物の好みや食習慣について ALT が話すのを聞いて、概要を理解する。
	Lesson 6	日本語を学ぶときの難しさについて ALT が話すのを聞いて、要点を理解する。
	Lesson 7	JTE と ALT が高校時代に行っていた課外活動について話し合うのを聞いて、概要を理解する。

【読むこと】

高等学校学習指導要領 2 内容 (1) イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。		
学習到達目標	単元目標	
<ul style="list-style-type: none"> 言語、文化、科学などに関する説明や若者の生活や生き方を紹介する文章を読んで、内容を理解することができる。 説明や物語などを読んで、筆者や登場人物の意図や気持ちを理解することができる。 	Lesson 3	身体によい食べ物に関する科学者の意見を読んで理解する。
	Lesson 4	異文化の習慣を説明する文章を読んで理解する。
	Lesson 5	外国人が日本文化について書いた意見を読んで理解する。
	Lesson 6	ことばに現れる文化の違いを説明する文章を読んで理解する。
	Lesson 7	ある高校での課外活動を紹介する文章を読んで理解する。
	Lesson 8	あるカナダ人青年の命をかけた挑戦を紹介する文章を読んで理解する。
	Lesson 9	環境問題に関する文章を読んで理解する。
	Reading 1	物語を読んで、登場人物の意図や気持ちを理解する。
	Reading 2	説明文を読んで、状況を思い浮かべたり、筆者の気持ちを想像したりする。

【話すこと（発表）】

中学校学習指導要領 2 内容 (1) 言語活動 イ 話すこと (オ) 与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。		
学習到達目標	単元目標	
・自分の好みや得意なことなどについて、簡単なスピーチをすることができる。	Lesson 1	好きなことや得意なことを含めて自己紹介をする。
	Lesson 5	自分が「カワイイ！」と思うものについて、クラスで発表する。
	Lesson 8	自分が得意なことについて、写真を見せながら発表する。
高等学校学習指導要領 2 内容 (1) イ 聞き手に伝わるように音読する。		
学習到達目標	単元目標	
・説明や物語などを、聞き手に伝わるように音読することができる。	Reading 1	聞き手に伝わるよう、物語を音読する。
	Reading 2	聞き手が状況を思い浮かべることができるよう、説明文を音読する。

【話すこと（やり取り）】

高等学校学習指導要領 2 内容 (1) ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。		
学習到達目標	単元目標	
・学んだことや経験したことなどに基づき、自分の考えについて簡単な話し合いをすることができる。 ・読んだことに基づき、自分の考えについて簡単な話し合いをすることができる。	Lesson 5	自分が「カワイイ！」と思うものについて、意見を交換する。
	Lesson 9	都道府県の公式ホームページの英語版を読んで、どのような場所に住みたいか、グループで話し合う。
	Reading 1	物語を読んで、自分が登場人物であったらどのように行動するかについて、話し合う。

【書くこと】

中学校学習指導要領 2 内容 (1) 言語活動 エ 書くこと (オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、 文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。		
学習到達目標	単元目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人について紹介する短い文章を書くことができる。 ・簡単な誘いのメールを書くことができる。 	Lesson 1 Lesson 2	身近な人について紹介する短い文章を書く。 友だちを何かに誘うメールを書く。
高等学校学習指導要領 2 内容 (1) エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。		
学習到達目標	単元目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことや調べたことなどに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・調べて得た情報について、簡潔に書くことができる。 	Lesson 2 Lesson 4 Reading 2	中学生だったときの生活と高校生としての生活について書く。 好きなことなどについてクラスメートに質問し、結果をまとめて簡単なレポートを書く。 人物に関する情報をインターネットで調べ、読んでわかったことを簡潔に書く。

※本教科書では中学校英語との円滑な接続を考慮しているため、本 CAN-DO リスト案では中学校学習指導要領とも対応させている。生徒の実態に応じて、中学校の内容も繰り返し指導しながら定着を図ることが望ましい。

※聞き手を想定した教科書の音読はスピーキングへの橋渡しと位置づけることができ、一種の **Speaking Production** として考えられる。そのため本 CAN-DO リスト案では、「聞き手に伝わるように音読する。」を【話すこと（発表）】に含めている。

参考：投野由紀夫編(2013)『CAN-DO リスト作成・活用 英語到達度指標 CEFR-J ガイドブック』大修館書店

CAN-DO リスト案

はじめに（基本方針）

- ・各学校の実態に応じて作成する CAN-DO リストであるが、ここでは New Discovery I の学習を通して到達できる目標を技能ごとに示してある。
- ・各技能についての文言は、学習指導要領「コミュニケーション英語 I」の 2 内容(1)のア～エに基づいている。
- ・「評価規準（例）」を参考にして、各課で主にどの技能を重点的に学習するかを設定し、「単元目標」とする。各課ともなるべくすべての技能に当てはまるのがのぞましいが、技能によって偏りがあるので、努力目標とする。（例：「読むこと」など）。
- ・通常課（Lesson 1～10）と Action! 1～5 を対象とする。
- ・前述の通り本来は各学校で作成するものであるため、本原稿はあくまでも「CAN-DO リスト案」とする。

聞くこと

事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。		
学習到達目標	単元目標	
プレゼンテーションを聞いて、その要点をとらえることができる。	Lesson 1	絵文字や略語に関するプレゼンテーションを聞いて、その要点を聞き取る。
説明を聞いて、その概要をとらえることができる。	Lesson 2	海外に普及した日本の食べ物がどのように変化したかを聞き取る。
買い物で、欲しい商品についての情報を聞き取ることができる。	Action! 1	店員の商品説明を聞いて、その内容の違いを正確に理解する。
人の意見を聞いて、それに対して自分の意見を述べることができる。	Lesson 3	ハンソンさんと愛犬ジェシーについての友だちの意見を聞いて、自分の意見を述べる。
聞き取った文章の概要を把握することができる。(補助教材使用)	Lesson 4	食物連鎖についての解説を聞き、その概要を把握する。
買い物で、店員の提案を聞き、その内容を理解することができる。	Action! 2	店員の商品説明を聞いて、商品の違いを正確に理解する。
聞き取った文章の概要を把握することができる。(補助教材使用)	Lesson 5	イグノーベル賞授賞式でのインタビューを聞いて、受賞者のねらいを聞き取る。
本文内容についてのオーラル・イントロダクションを聞いて、その要点を理解することができる。	Lesson 6	北極と南極の違いについての説明を聞いて、要点をとらえる。
電話で相手の提案を聞き、その内容を理解することができる。	Action! 3	電話での会話で、相手の提案を正確に聞き取り、計画を立てる。
英語のニュースを聞いて、その概要を理解することができる。(補助教材使用)	Lesson 7	日本の中小企業に関するニュースを聞いて、その内容を理解する。
人の意見や感想を聞き取ることができる。	Lesson 8	ボビ・ギブの挑戦についての友人の意見を聞いて理解する。
電話での会話で、相手の意向を聞き取ることができる。	Action! 4	電話での会話で、相手の意向を聞き取り、適切に返答する。
本文の内容についてのオーラル・イントロダクションを聞いて、その要点を理解することができる。	Lesson 9	棚田が果たす役割について聞き取り、要点を整理する。
英語の歌を聴いて、筆者の主張について考察することができる。(補助教材使用)	Lesson 10	“Heal the World”を聞いて、マイケル・ジャクソンが訴えようとしたメッセージを理解する。
アナウンスを聞き、必要な情報を把握することができる。(補助教材使用)	Action! 5	駅や空港での英語のアナウンスを聞いて、乗車や搭乗に必要な情報を入手する。

読むこと

説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。		
学習到達目標	単元目標	
説明文を読んで、その内容を的確に理解することができる。	Lesson 1	顔文字や略語に関する説明文を読んで、その特徴と意味を理解する。
電子メールを読んで、送り手の意向を的確に理解することができる。	Lesson 2	電子メールを読み、依頼されている内容を理解する。
	Action! 1	
物語の設定とあらすじを理解することができる。	Lesson 3	ハンソンさんと愛犬ジェシーの物語を、声の調子や話しぶりを工夫して、音読をする。
説明文を読んで、その概要と要点をとらえることができる。	Lesson 4	食物連鎖についての説明を読んで、その仕組みと役割を理解する。
	Action! 2	
説明文を読んで、作者が伝えようとする意図をとらえることができる。	Lesson 5	イグノーベル賞を受賞した発明について、発明者のねらいやそのおもしろさを読み取る。
大切な情報を的確に読み取り、その内容を整理することができる。	Lesson 6	北極と南極の違いを読み取り、表にまとめる。
	Action! 3	
出来事の時系列を的確におさえ、筆者の主張を読み取ることできる。	Lesson 7	「下町ボブスレー」プロジェクトの話を読んで、日本人技術者のプライドについて考える。
物語の展開をたどり、そこで起こるエピソードを読み取ることができる。	Lesson 8	ボビ・ギブに対するランナーや聴衆の反応を読み取り、筆者の思いが伝わるように音読する。
	Action! 4	
説明文の要点を的確に読み取ることができる。	Lesson 9	棚田が果たす役割を読み取り、その意義を考える。
読み取った内容について考察し、自分の意見をまとめることができる。	Lesson 10	マイケル・ジャクソンの生き様を読み取り、彼が残したメッセージについて考える。
ガイドブックなどで必要な情報を見つけ出して、読み取ることができる。	Action! 5	英語で書かれたガイドブックを読んで、観光名所へ行くために必要な情報を読み取る。

話すこと (interaction / production)

聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。(interaction には(i)を、production には(p)を項目末に付した。)		
学習到達目標	単元目標	
自分で調べたことを、わかりやすく発表することができる。	Lesson 1	効果的なコミュニケーションの工夫について、自分の意見を発表する。(p)
自分で調べたことを、わかりやすく説明することができる。	Lesson 2	海外に普及した日本食について調べ、その結果をわかりやすく説明する。(p)
買い物で、自分が欲しい商品を購入することができる。	Action! 1	店員に自分が欲しい商品について説明する。(i)
物語を読んで、感じたことや学んだことについて、話し合うことができる。	Lesson 3	ハンソンさんが愛犬ジェシーのことを“ <i>She was my child.</i> ”と言った理由について議論する。(i)
自然環境保護のためにとるべき行動について、意見交換をすることができる。	Lesson 4	食物連鎖を維持するために何ができるかを議論する。(i)
買い物で、自分が欲しい商品を店員に伝えることができる。	Action! 2	店員に自分が欲しい商品について詳しく説明する。(i)
賛否の立場を明らかにして、意見やその理由を述べることができる。	Lesson 5	イグノーベル賞を受賞した業績の価値について、賛否の意見を述べる。(p)
図表を視覚補助として用い、プレゼンテーションをすることができる。	Lesson 6	図表を用いて、北極と南極の違いについて、プレゼンテーションをする。(p)
電話で、相手の意向を確認することができる。	Action! 3	電話で、友だちの予定を確認し、外出の計画を立てる。(i)
課題解決のためのブレインストーミングや意見交換をすることができる。	Lesson 7	日本の製造業の強みと課題について、議論する。(i)
人の行動について、自分の立場を明らかにして、意見を述べることができる。	Lesson 8	ボビ・ギブの挑戦に対して、賛成か反対かの立場で、意見を述べる。(i)
電話で、相手に伝言を依頼したり聞き出したりすることができる。	Action! 4	電話で、相手が不在の場合に、伝言を依頼したり聞き出したりする。(i)
読み取った内容を整理して、伝えることができる。	Lesson 9	棚田が果たす役割についてまとめ、説明する。(p)
将来挑戦したいことについて、短いスピーチをすることができる。	Lesson 10	マイケル・ジャクソンの人生から学んだことをもとに、自分が挑戦したいことについてスピーチをする。(p)
路線図などの情報を読み取り、道案内をすることができる。	Action! 5	鉄道の路線図やガイドブックを読んで、その情報をもとに道案内をする。(i)

書くこと

聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。		
学習到達目標	単元目標	
コミュニケーションの工夫について、説明を書くことができる。	Lesson 1	自分がよく使う絵文字について、その意味とよく使う理由を述べた紹介文を書く。
依頼されたことについて自分自身で調べ、その結果を電子メールで伝えることができる。	Lesson 2	電子メールでの食文化に関する問い合わせに対して、返信を書く。
	Action! 1	
物語を読んで、感じたことや学んだことを、わかりやすく書くことができる。	Lesson 3	犬のジェシーの行動について考察し、自分の意見を書く。
説明文の内容を、簡潔に要約することができる。	Lesson 4	食物連鎖について説明する要約文を書く。
	Action! 2	
調べたことを整理して、紹介文を書くことができる。	Lesson 5	イグノーベル賞の過去の受賞作について調べ、それらを紹介する文を書く。
対照的なものを比較し、説明する文章を書くことができる。	Lesson 6	北極と南極の違いを整理し、簡潔に説明する文章を書く。
電話で、大切な情報を聞きもらさないように、効果的にメモを取ることができる。	Action! 3	電話で会話しながら、必要なことをメモする。
チラシやポスターなどの、広報を目的とした文書を作成することができる。	Lesson 7	「下町ボブスレー」プロジェクトへの支援や寄付を呼びかけるチラシを作成する。
決められた構成と文体を使い、人に情報を伝える文章を書くことができる。	Lesson 8	ボビ・ギブがマラソンを走った次の日の新聞を想定して、記事を書く。
電話で、聞き取った内容を整理して、簡潔にメモを書くことができる。	Action! 4	電話で会話しながら、伝言の内容を簡潔にまとめ、メモを書く。
風景などについて、その様子が伝わるように紹介文を書くことができる。	Lesson 9	日本の美しい風景について、海外の人に紹介する文章を書く。
調べた内容について、自分自身の意見を書くことができる。	Lesson 10	世界の著名人について調べ、その人の生き方や功績について考え、エッセイを書く。
調べた情報を整理して、伝えることができる。	Action! 5	インターネットで検索した情報をもとに、道案内のメモを作成し、メールで送る。